



市内の気になる話題をご紹介します。

10/20 おいしく楽しく減塩 下呂市を元気に！

「下呂・減塩・元気大作戦」をテーマに下呂市健康フォーラムを開催し、講師の日本高血圧学会減塩委員会アドバイザー野村義博さんが、減塩食品の選び方や減塩料理をおいしく作る方法などについて講演されました。また、会場では減塩食品の試食もあり、試食した来場者からは「おいしい！」という声が多く聞こえ、種類豊富な品ぞろえにびっくりする表情が印象的でした。



減塩食品を賢く選んで賢く使うことが大切であると熱心に講義する野村先生＝森、下呂交流会館

11/2・3 地歌舞伎で観客を魅了 歴史や文化を受け継ぐ

国の重要有形民俗文化財に指定されている「回り舞台」を備えた、門和佐の芝居小屋「白雲座」で地歌舞伎の定期公演が行われ、地元小学生をはじめ保存会の会員らが熱演しました。

保存会が設立されてから今年で40回目の公演で、「寿曾我対面 工藤祐経館の場」など4演目を2日間にわたって上演。満員の客席から華麗に演じる役者へ大きな拍手が送られました。



練習の成果を発揮し、大人顔負けの演技を披露する地元小学校の児童＝門和佐、白雲座

10/26 -29 地元の伝統を大舞台で！ 地歌舞伎ヨーロッパ公演

日仏友好160年を記念する文化と芸術の祭典「ジャポニズム」が開催されたフランスと、創立800周年を迎えたサラマンカ大学のあるスペインで、岐阜の伝統芸能の地歌舞伎が披露されました。下呂市からは鳳凰座歌舞伎保存会が喜劇「戎詣恋釣針」を上演し、色鮮やかな衣装をまとった役者の堂々とした動きやコミカルな掛け合いで、感嘆や笑いを誘い、観客を魅了しました。



県と交流しているサラマンカ大学で、生き生きとした演技を披露した鳳凰座歌舞伎保存会の役者ら＝スペイン、サラマンカ大学

11/8 園児らが火災予防を呼び掛け にぎやかに防火パレード

「秋の全国火災予防運動」の啓発と防火意識の向上を図るため、かなやまこども園の園児、女性防火クラブ、女性消防団、消防署が金山町内で防火パレードを行いました。

園児たちは「戸締り用心、火の用心」の音楽に合わせて、法被を着て、まといを振ったり拍子木を鳴らしたりしながら、大きな声で火災予防を呼び掛けました。



まといを振りながら元気よく行進し、火災予防を呼び掛ける園児ら＝金山町金山